

文京区アカデミー推進協議会の進め方について

1 概要

アカデミー推進協議会では、次の事項について協議・検討を行います。

令和元年度は、前年度の事業実績のほか実態調査の結果を参考にし、現行計画の推進状況や実現度等の視点から点検・評価を実施します。

令和2年度は、引き続き現行計画の点検・評価を実施するとともに、実態調査及び点検・評価結果などを基に分野ごとの課題や目標などを検討し、計画改定を行います。

2 協議会の検討体制及び点検・評価の実施手順

(1) 検討体制

協議会には、分野ごとの点検・評価や新たな計画(令和3年度～7年度)の素案作成のため、3つの分科会を設置します。分科会は、以下の表のとおりです。

分野	分科会	
生涯学習	生涯学習・文化芸術分科会	分科会では、分野ごとに以下の事項を主に検討します。 ・現行計画の点検・評価 ・新たな計画の方向性(素案の検討)
文化芸術		
観光	観光・交流分科会	
交流		
スポーツ	スポーツ分科会	

(2) 実施手順

- 手順① 事業の実績及び推進状況の調査（主管課）
↓
手順② 事業実績状況調査結果の報告（アカデミー推進本部・幹事会）
↓
手順③ 分科会で分野別に評価（アカデミー推進協議会分科会）
↓
手順④ 協議会に分科会の結果を報告し、計画全体としての評価を実施
（アカデミー推進協議会）
↓
手順⑤ 点検・評価結果について報告（アカデミー推進本部・幹事会）
↓
手順⑥ 議会報告、結果公表